

議案第 4 6 号

海老名市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部
改正について

海老名市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する
条例を別紙のとおり定める。

平成 2 8 年 6 月 1 日提出

海老名市長 内 野 優

提案理由

都市計画地区計画の変更に伴い、所要の改正を行うため

海老名市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部
を改正する条例

海老名市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例（平成１７年条例
第１２号）の一部を次のように改正する。

別表第２の３の表を次のように改める。

３ 海老名駅駅間地区地区計画

地区の区分		海老名駅駅間地区				
		A地区	B地区	C地区	D地区	E地区
ア	建築物 の用途 の制限	次に掲げる建築物は、 建築してはならない。 (１) 学校（大学、高等 専門学校、専修学校 、幼稚園及び各種学 校を除く。） (２) マージャン屋、ぱ ちんこ屋、射的場、 勝馬投票券発売所、 場外車券売場、場外 勝舟投票券発売所そ の他これらに類する もの (３) 風俗営業等の規制 及び業務の適正化等 に関する法律（昭和 23年法律第122号）		次に掲げ る建築物は 、建築して はならない 。 (１) 学校 （大学 、高等 専門学 校、専 修学校 、幼稚 園及び 各種学 校を除 く。） (２) マー	次に掲げ る建築物以 外は、建築 してはなら ない。 (１) 鉄道 事業者 が設置 する鉄 道関連 施設 (２) 公衆 便所、 巡査派 出所、 自由通 路附属	次に掲げ る建築物は 、建築して はならない 。 (１) 学校 （大学 、高等 専門学 校、専 修学校 、幼稚 園及び 各種学 校を除 く。） (２) マー

		第2条第6項から第10項までに掲げるもの	ジャン 屋、ぱ ちんこ 屋、射 的場、 勝馬投 票券発 売所、 場外車 券売場 、場外 勝舟投 票券発 売所そ の他こ れらに 類する もの	施設そ の他こ れらに 類する 公益上 必要な 建築物	ジャン 屋、ぱ ちんこ 屋、射 的場、 勝馬投 票券発 売所、 場外車 券売場 、場外 勝舟投 票券発 売所そ の他こ れらに 類する もの
		(4) 倉庫業を営む倉庫			
		(5) 原動機を使用する工場（店舗及び飲食店に附属するものを除く。）			
		(6) 自動車教習所			
		(7) 畜舎（ペットショップ、動物病院に附属するものを除く。）			
			(3) 風俗 営業等 の規制 及び業 務の適 正化等 に関す る法律 第2条		(3) 風俗 営業等 の規制 及び業 務の適 正化等 に関す る法律 第2条

				第6項 から第 10項ま でに掲 げるも の (4) 倉庫 業を営 む倉庫 (5) 原動 機を使 用する 工場（ 店舗及 び飲食 店に附 属する ものを 除く。 ） (6) 自動 車教習 所 (7) 畜舎 （ペッ トショ ップ、			第6項 から第 10項ま でに掲 げるも の (4) 倉庫 業を営 む倉庫 (5) 原動 機を使 用する 工場（ 店舗及 び飲食 店に附 属する ものを 除く。 ） (6) 自動 車教習 所 (7) 畜舎 （ペッ トショ ップ、
--	--	--	--	--	--	--	--

			動物病院に附属するものを除く。)		動物病院に附属するものを除く。)
イ	容積率の制限	—			
ウ	建ぺい率の制限	6 / 10	—		
エ	建築物の敷地面積の最低限度	1, 000 m ² ただし、公衆便所、巡査派出所、自由通路附属施設その他これらに類する公益上必要な建築物を除く。	—		
オ	壁面の位置の制限	建築物の外壁又はこれに代わる柱の面（以下「外壁等」という。）から道路境界線までの距離は、1 m以上とする。 ただし、公衆便所、巡査派出所、自由通路附属施設その他これらに類する公益上必要な建築物を除く。		—	
カ	建築物の高さの最高	最高高さ100mを超えてはならない。	—		

	限度等		
キ	かき又はさくの構造等の制限	道路又は緑道に面するかき又はさくは、生垣又は透視可能なフェンス等とする。ただし、フェンス等の基礎の高さは、地盤面から0.6mを限度とする。	—
ク	建築物の緑化率の最低限度	—	

備考 この表ウの項において、第6条第2項の規定は適用しない。

別表第2の7の表アの項中「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）」を「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。